

総展望

エース復活なるか!? 桐生順平

GI初V目指す

久田敏之と福来剛



各支部から
精鋭が集結!
激戦必至!

♥群馬支部…世代を問わず充実

今回は少数派ながら、広い世代で充実しているのが群馬支部。大ベテラン江口晃生はまだまだ元気いっぱい。秋山直之は最近1年の関東地区「最多優勝」(8回)、久田敏之は『最多勝利』(104勝)を誇る。久田は長らくハイアベレージを残しており、GIタイトルはもう目の前だ。

姉・千明と姉弟出場する土屋智則は、意外性のある一発が怖い。2018年のヤングダービー覇者・関浩哉も、そのスピードに磨きがかかってきた。あとは山崎智也の復活があれば言うことなし!

♥埼玉支部…はばたけ! 佐藤翼

今や関東のエースは、2017年賞金王、19年グランプリ準Vの桐生順平と、青島誠(今回は不出場)であることを否定するファンはいないだろう。その桐生が昨年とはひと息だった。まずはここから大復活ののろしを上げる。

中澤和志・須藤博倫・中田竜太ら、すでに実績のある選手たちも侮れないが、勢いならトップクラスなのが佐藤翼だ。昨秋のダービーでは初出場でききなり優出3着。人気女子レーサー・土屋南との結婚も話題になった。飛躍のために地区王者のタイトルはぜひ欲しい。

♥東京支部…冴えるヤマテツS攻勢

濱野谷憲吾と三角哲男の実績、とくに多摩川での強さは説明不要だろう。昨年末のグランプリシリーズで優出した石渡鉄兵、それに長田頼宗・齊藤仁らもSGで鍛えられた地力は一枚上だ。ベテラン・村田修次は昨年、マスターズチャンピオンに輝いた。

爆発力と近況から注目したいのは、山田哲也と福来剛だ。山田は最近1年で18優出(久田と並び関東でトップ)で5回の優勝。持ち前のスタート力を生かした“ヤマテツダッシュ”が爆発するか。また福来も、山田と並んで年間95勝(関東で2位タイ)をあげ、昨年はSG初見参のクラシックでいきなり優出するなど、大いに名を売った。次はタイトル奪取の番だ。

関東地区選手権・最近10年の優勝者

開催	年	レース場	優勝者
第65回	2020/2/12	戸田	永田 秀二
第64回	2019/2/20	平和島	桐生 順平
第63回	2018/2/14	江戸川	金子 拓矢
第62回	2017/2/17	桐生	江口 晃生
第61回	2016/2/9	多摩川	桐生 順平
第60回	2015/2/11	戸田	須藤 博倫
第59回	2014/2/13	平和島	石渡 鉄兵
第58回	2013/2/4	江戸川	山崎 智也
第57回	2011/12/6	江戸川	濱野谷憲吾
第56回	2010/12/14	多摩川	三角 哲男

※赤字は多摩川開催、青字は今回の出場選手

ダブル ドリーム戦

皆さんの
ファン投票で
決定しました!
多くのご投票
ありがとうございました。



♥初日(2/13(土)) ウェイキードリーム戦



東京 3590 濱野谷憲吾



群馬 3622 山崎智也



東京 4266 長田頼宗



群馬 4399 松本晶恵



東京 3826 村田修次



埼玉 4573 佐藤 翼

♥2日目(2/14(日)) 是政ドリーム戦



埼玉 4444 桐生順平



東京 3716 石渡鉄兵



東京 4688 永井彪也



東京 4075 中野次郎



群馬 3159 江口晃生



東京 4939 宮之原輝紀